

# 第一新聞

発行所  
**第一未来館**  
Tel:088-655-5001

第86号

## 勉強の意義

先日行われた東京大学の入学式での上野千鶴子さんの祝辞が話題になっていました。その中で、上野さんは新入生に対して「東大に合格できたのはあなたたちが頑張ったからです。しかし、世の中には頑張りたくても経済的な理由などで頑張り方ができない人もいます。あなたたちは自分が頑張り得る環境にあったことを感謝しないといけません」ということを話されていました。実際に大学生の家庭の平均年収830万円に対して、東大生の親の62.7%が年収950万円以上というデータもあります。それは受験勉強を一生懸命やるために参考書を買ったり、塾に通ったりなど少なくないお金がかかるからでしょう。また、経済的な理由の他にも勉強を長時間こなせるだけの健康体であることや、自分が頑張ったことを認められてくれる人が身近にいたことなど、様々な頑張れた理由があることでしょう。この話は大学受験に限った話ではありません。今みなさんが勉強を頑張ることができているのは、あなたを支えてくれている人がいるからということをお忘れはいけません。



もう一つ、上野さんの話の中で皆さんにも知っておいて欲しいことがあります。それは、社会というのは理不尽なものだということです。「努力は報われる」というのは社会に出てからは必ずしも通用するわけではありません。これは残念ながら事実です。例えば、身近な例でいえばスポーツや芸術の分野ではどうでしょうか。全国の野球部の高校生が毎日必死に練習しても、甲子園に出場できるのは限られた数の高校だけです。ここでは努力という

## 過程よりも結果こそが求められる

のです。理不尽で納得がいけない、と感じるかもしれません。あるいは、もうならば初めから頑張るのをやめようと思ってしまう人もいるかもしれません。しかし、これが勉強の分野になると話は別です。もちろん、頑張ってもノーベル賞はとれないかもしれません。それは、世界でも誰も知らないことを発見しないといけないからです。けれども大学までの受験勉強に限れば出題範囲も限られていますし、答えもしっかりと用意されています。これは全体的な受験生にとって公平な競争といえると思います。先に述べた、経済的な理由などもありますが、他の分野や社会に出るまでには不公平さや比較され、かなり公平であることは間違いないでしょう。だからこそ、勉強を頑張ってみようとは思いませんか。少し厳しいことをあえて言わせてもらえば、公平な競争である勉強で頑張らなければ、他のどんなことで頑張れるのでしょうか。勉強には一生懸命頑張るだけの価値があります。これがあなたたちの勉強を頑張る理由の一つになりうると私は思うのですが、いかがでしょうか。

## ★新年度がスタートしました!

まずは小・中・高の各学校へ入学された1年生の皆さん、進学校へ入学された皆さん、また、進級された皆さんも併せておめでとうございませう。皆さんは新しい環境、新しい教材、新しいメンバーで勉強を進めていくこととなりますが、常に前向きな気持ちで日々を過ごしていきましょう。そうすることで、学校生活がより楽しいものになります。

そして今年度、中学受験や高校受験にチャレンジする小6生と中3生の皆さんは、本気でこれからの時間を大切にして頑張っていかなければ、志望校どころか進学自体が危ぶまれます。各先生方から指摘されている子は早急に改善していきましょう。そうでないとも、自分自身で取返しはつかないこと

## ★ゼミ中学部でホームルームを実施します!

中1~中3生において、新年度での学校生活の送り方、高校入試の詳細、内申書について、5教科の勉強のすすめ、単元別レベルアップテスト、サブノートのすすめ等をテーマにお話を進めていきます。毎年ホームルームを始める前は、各学年共に賑やかな雰囲気ですが、いざ始まると、真剣に話を聞く子やメモを取る子等、色々な形で自分の事として内容を吸収してくれています。ホームルームの話をもとに、自分自身のスクールライフをより充実したものとしていきましょう!

## ★小6生月例テスト(適性検査対象)を実施していきます!

4月度の月例テストは4月27日(土)、5月度は5月25日(土)に実施し、そのテスト時間は適性検査対策講座の土曜日(9時~12時20分)の中で行います。また、テスト内容は、小6生の中学受験対策授業の中で勉強している事柄をもとに、適性I(文系)と適性II(理系)に分けたものとなります。各年度の中学受験にチャレンジした先輩達のデータをもとに合格判定も実施していますので、適性検査を受ける小6生の皆さんは本気で受けて下さいね。

## ★漢字検定を実施します!

6月29日(土)10時から、第一未来館5Fにて漢字検定を実施します。ご利用のウィーク明けから申込み用紙を配付していきますので、今後の勉強や受験に活かしたいと考えている生徒は是非受けるようにして下さい。

## ★最近私が気になること

中学受験にチャレンジしようとしている小6生達について、気になることがあります。それは、中学受験対策講座を今年度の2月から本格的にスタートしてはいますが、小6生の皆さんは毎日コツコツ勉強を進めることができていられるでしょうか。公立中高一貫校適性検査にしても

理中入試にしても、それぞれ対策講座に参加している割には絶対的な勉強量が足りていない印象を受けます。特に附属中・文理中対策の小6生の場合は、一人ひとりに合わせて内容作成した年間勉強スケジュールをもとに、1日3~4時間の受験勉強をするのができていますか。公立中高一貫校対策講座を受講している小6生も、同様の年間勉強スケジュールのようなものがあるかとは思いますが、本当にきちんと建設的な勉強を積み重ねなければ、合格への道は遠いものとなります。対策講座で勉強した内容は何度も反復復習し、自分の身に沁み込ませるぐらいのイメージで、日々を取り組むようにして下さい。

## ハイブリッド通信

中学1年生の皆さん、高校1年生の皆さん、入学おめでとうございます。これまで私服姿だった皆さんが、少しくらい制服姿や教科書がたくさん入ったカバンを持って教室に入ってくる初々しい姿をみていると、先生たちも自然と笑顔になります。自転車での通学や学習時間など小6生の時とは生活リズムも変わってきますが慣れていきます。また、部活動がすれば先輩との上下関係など小学生の時とは違う勉強以外の様々なことを経験することだと思います。学校生活を通して、色々なことを学んで一回りも二回りも大きく人間の成長してくれることを期待しています。

文理中では、新入生テストの結果も返却されていると思いますが、結果は満足しているものだったでしょうか?春休みの勉強の仕方を自分なりに反省して、次回の中間テストで同じことを繰り返さないためにどうしたらいいか考えてみてください。先生たちも、もちろんアドバイスはさせていただきます。小6生の方はまだまだ考える事です。小6生の時までは先生からいわれた課題を進めていけばある程度の学力は保たれますが、今後必要とする力は違いますが、皆さんの頭にもう一度入れておいてほしいですが、ハイブリッドコースでの目標は「難関大学合格!!」です。学校の勉強・テストをおろそかにしてはいけません。こだわらずに最後まで目標に近づけることが出来ません。また、範囲が設定されない模試で実力を発揮できるようなならなければ、大学受験を勝ち

新しい学年にもそろそろ慣れてきた頃でしょうか。春期講習のときには桜を見ているときめいていたのが、今はもう若い青葉の黄緑色に目を奪われまわす。木漏れ日の光がまぶしく感じます。この季節、なんと暦の上ではもう夏なのです。五月は夏の始まりで、初夏に

## 雑学知識にチャレンジ!

- (1) ロミオとジュリエットが出会って心を通するまでの期間はどのくらい?
- (2) 日本語で形容詞にできる色はいくつ?
- (3) シカト(無視するの意)の語源は?
- (4) 『ガリバー旅行記』の正式な題名は?



## 雑学知識・前号の解答

- (1) ワイシャツのワイはYではなく、White(白)のワイ
- (2) 約100m (3) 溺死
- (4) 2% (法律で決められている)
- (5) 東急系列のお店だったので、「東急」の読みの語呂合わせから



また、単語・熟語・計算力など基礎力は短期間で培われるものではないから毎回欠かさず練習していきましょう。なお、中学1年生のGW明けは7日(火)から18時45分スタートになりますから注意してくださいね。

- ① お知らせ、GW休み、GW休み、GW休み、GW休み、GW休み
- ② 全国統一中学生テスト(学年別問題) 受験科目: 英語・数学・国語 実施日時: 5月26日(日) 8時50分~12時20分 ※必須受験になりますので、個別の申し込みは必要ありません。(伊勢先生)

## 季節の移ろい

新しい学年にもそろそろ慣れてきた頃でしょうか。春期講習のときには桜を見ているときめいていたのが、今はもう若い青葉の黄緑色に目を奪われまわす。木漏れ日の光がまぶしく感じます。この季節、なんと暦の上ではもう夏なのです。五月は夏の始まりで、初夏に

あたります。ピククリしますね。俳句には、たとえば今の季節を表す有名な句に次があります。

## 第一こべつ

目には、先ほど述べたような青葉が飛び込んできます。山ではホトトギスの鳴き声が聞かれます。この前まではウグイスが「ホトトギス」を「ホトトギス」と鳴いていたのに、今では「テツペンカケタカ」。「特許許可局」とホトトギスが鳴いています。一方、海ではカツオが釣れるようになります。食卓に、旬の食べ物である初夏の鯉がお目見えすることもあるでしょう。この句は、視覚、聴覚、味覚を通した最旬を並べています。つまり、初夏の喜びと目新しいさが表現されているのです。今年のゴールデンウィークはたっぷりあります。学習の合間に、清々しい初夏を感じてみたり、たくさん見つめてみるのも楽しいですよ。(船井先生)



## 【今月の一冊】

『American Pie』 Slices of Life in Hand Japan on America Hetherly (ケイヘザリ) 著 NHK出版  
日本通の著者が描くアメリカと日本についての英文エッセイが載っています。1編が600ワードくらいで平易な文章なので、気軽に読めます。英語を楽しむながら読めるようになりたいなら、ぜひ! 同じようなシリーズが何冊かありますので、こちらもオススメです。(野上先生)

